

「バラ解説」をご利用いただくにあたり

この度はご採択を賜り、誠にありがとうございます。

つきましては、「バラ解説」をご利用いただく場合の留意点等、ご一読の程をお願い申し上げます。

従来「解答解説書」の問題点

- ・「解答解説書」を先に渡すと、「答え」を丸写しして…勉強にならない。
- ・かといって、1冊終えた後に渡しても…読まない。
- ・その都度「バラの解答解説」を用意しても…読まない。

★「解説」を読むことで学習効果上がるのに…読ませたい、考えさせたい。

「問題集」の「解説書」と「解答書」を分けたねらい

○「バラ解説」でない場合の構成と使用例

構成（本書1冊／解答書1冊／解説書1冊）
・本書と解説書を同時に配布。

☆問題を解くにあたり、解説書を読みながら解きすすめていく…読む。

（「解答そのもの」は掲載していないので「丸写し」はできません）

1回ごとに配りたい場合

「バラ解説」の構成と使用例

構成（本書1冊／解答書1冊／バラ解説 問題数分／解答PDF）

・本書の一題を解いた後、バラ解説（一回分）を配布。
必要によって、本CD-R内の「解答PDF」を掲示。

☆問題はまず自力で解く。

頭に残っている内に、解説書を…考える、読む。

熟読する必要はありませんが、上記いずれの場合も「解説を読む」ことを習慣づけることにより、国語の設問に対する「既視感」や「気づき」等、大幅な学力の向上が期待できるはずです。

1 よもぎ茂れる宿

『へいちゅうものがたり
平中物語』

本書 p.4
解説書 p.4

チェックテスト

〔重要語彙〕

① Ⅱ そうはいうものの、やはり

② Ⅱ もの寂しげに

③ Ⅱ つまらない

〈1点×3〉

〔文法〕 XⅡラ〔行〕下二段〔活用〕・連用〔形〕 YⅡサ〔行〕四段〔活用〕・連用〔形〕

ZⅡタ〔行〕四段〔活用〕・已然〔形〕

〈1点×3〉

@ポイント

1 Ⅱ 男

2 Ⅱ 築地

3 Ⅱ 簾

4 Ⅱ 口移し

5 Ⅱ 庭の草

〈2点×5〉

設問

Q1 1Ⅱヤ〔行〕下二段〔活用〕・連用〔形〕 2Ⅱマ〔行〕上一段〔活用〕・未然〔形〕 〈3点×2〉

Q2 飽き 〈5点〉

Q3 まったくなかったので、 〈7点〉

Q4 ア 〈6点〉

Q5 ウ 〈6点〉

Let's チャレンジ

① Ⅱ 率る・ウ行上一段活用・連用形

② Ⅱ 来・カ行変格活用・命令

形 ③ Ⅱ 経・ハ行下二段活用・已然形 ④ Ⅱ 老ゆ・ヤ行上二段活用・連用形 〈1点×4〉

2

御秘蔵の鷹ごひぞう たか

『古今著聞集』
ここんちよもんじゅう

本書 p.6
解説書 p.8

チェックテスト

〔重要語彙〕

くはないだろう

① 全然・まったくくはない

② 最高である

③ まさか

〈1点×3〉

〔文法〕 X ㉥ラ〔行〕 変格〔活用〕・連用〔形〕

Y ㉥ガ〔行〕 上二段〔活用〕・連体〔形〕

Z ㉥ワ〔行〕 下二段〔活用〕・連用〔形〕

〈1点×3〉

@ポイント

1 ㉥鳥

2 ㉥直垂

3 ㉥逸物

4 ㉥われ

5 ㉥御鷹

〈2点×5〉

設問

Q 1 やすし・ク〔活用〕・連体〔形〕

〈3点〉

Q 2 くはしく

Q 3 ア

〈4点〉
〈5点〉

Q 4 イ

〈5点〉

Q 5 たった今おっしゃったことは、少しも違っていない。

〈6点〉

Q 6 ア

〈7点〉

Let's チャレンジ

① ㉥安し・連体形

② ㉥心苦し・終止形

③ ㉥今めかし・連用

形 ④ ㉥きららかなり・未然形

〈1点×4〉

3

四^しの宮河原^{みやがわら}の地蔵^{じぞう}

『醒睡笑^{せいすいしょう}』

本書 p. 8
解説書 p. 12

チェックテスト

〔重要語彙〕① 時間がたつ〔過ぎる〕

② 返事をする

③ 参上する・

お仕える

〈1点×3〉

〔文法〕X 〓ん Y 〓省略

〈1点×2〉

@ポイント

1 〓 四の宮河原

2 〓 地藏

3 〓 地藏会

4 〓 見え

5 〓 開眼

〈2点×5〉

設問

Q 1 a 〓 過ぐる b 〓 あやしく

〈3点×2〉

Q 2 目が見えないので、どうして参上できようか、いやできない。【「：ば」が順接の確定条件で訳されていなければ3点減点。】「いかでか…ん」が反語で訳されていなければ4点減点。】〈7点〉

Q 3 エ

〈6点〉

Q 4 ウ

〈6点〉

Q 5 イ

〈7点〉

Let's チャレンジ

① 〓 待つであろうか、いや待ちはしない。

② 〓 雨が降ったら

たいへんだ。〔雨が降ったら困る。〕

③ 〓 中垣はあるけれども、

〈1点×3〉

4

清少納言の才

『百人一首一夕語』

本書 p. 10
解説書 p. 16

チェックテスト

〔重要語彙〕

- ① すぐに・たちまち・ただちに
② 言葉をおかけになる
③ 奏上・天皇に申し上げること

〔文法〕 X・意味 〓 尊敬

@ポイント

- 1 簾 2 十訓抄 3 白氏文集 4 内侍 5 花山院

〈2点×5〉

設問

Q 1 1 〓 ウ 2 〓 ア

Q 2 a 〓 ざえ b 〓 るざい

〈各3点×4〉

Q 3 香炉峰の雪

〈5点〉

Q 4 すぐ簾を巻き上げられたということだ。〔すぐ簾を巻き上げられたのだ。〕〔取りあへ

ず〕〔かかげ〕の訳が各1点。「られ」の尊敬の訳、「たる」の完了の訳、「なり」の伝聞推定の訳（別

解の場合は断定の訳）ができていなければ各1点減点。】

〈6点〉

Q 5 ウ

〈7点〉

Let's チャレンジ

- ① 〓 可能・未然〔形〕 ② 〓 受身・連用〔形〕 ③ 〓 自発・已然〔形〕

④ 〓 使役・連用〔形〕

〈完答で各1点×4〉

5

だいな「こんゆきなりきよう」
大納言行成卿

じっきんしょう
『十訓抄』

本書
解説書 p. 12
p. 20

チェックテスト

〔重要語彙〕

① 〓 いらつしやる

② 〓 礼儀正しい・きちんと

③ 〓 そのまま

〔文法〕

1 〓 Y

2 〓 Z

@ポイント

1 〓 冠

2 〓 逃げ

3 〓 小薨

4 〓 蔵人の頭

5 〓 雀

〈各1点×5〉

〈2点×5〉

設問

Q 1

1 〓 断定の助動詞「なり」の連用形

2 〓 完了の助動詞「ぬ」の連用形

〈2点×2〉

Q 2

(1) エ

〈5点〉

(2) 蔵人の頭にならないで死んでしまった「で」の打消の接続助詞の訳ができていなければ2点減点。「やみ」の訳、「にける」の「完了+過去」の訳ができていなければ各1点減点。】

〈5点〉

Q 3

このように落ちて着いて思慮分別のある心があるうとは思わなかった。【かくおとなし

き】の訳、「ん」の推量の訳、「ざり」の打消の訳、「しか」の過去の訳ができていなければ各1点減点。】

〈5点〉

Q 4

ウ

〈6点〉

Q 5

C 〓 実方

D 〓 行成

〈3点×2〉

Let's チャレンジ

① 〓 し

② 〓 ぬ

③ 〓 て

④ 〓 る

〈1点×4〉

6

ふなぎみ 船君の病者

とさにっき
『土佐日記』

本書
解説書
p. 14
p. 24

チェックテスト

〔重要語彙〕

① 無風流だ・無骨だ

② 悩み苦しむ・煩う

③ 十分である・満足する

〔文法〕 X 連用〔形〕 Y 未然〔形〕

@ポイント

1 川尻

2 船君

3 淡路

4 ねたき

5 悔しが

〈2点×5〉

設問

Q 1 1 〓ざり 2 〓ね

〈3点×2〉

Q 2 紀貫之

Q 3 エ

〈各5点〉

Q 4 都近くなりぬる喜びに堪へずして(15字)

〈5点〉

Q 5 D 〓川をさか上る水路の水が浅いので、

「名詞＋を＋形容詞の語幹＋み」の訳ができ
ていなければ0点。E 〓いまいまいことだ。詠まなければよかったのに。【ねたき】

の訳が2点。「ざらましものを」の訳が3点。

〈5点×2〉

Let's チャレンジ

① 〓木石ではないので、

③ 〓ない

だろう。

④ 〓死んではいけない。

〈1点×4〉

7

いち 一に思はれむ

『枕草子』

本書
解説書
p. 28 p. 16

チェックテスト

〔重要語彙〕

- ① 貴公子 ② かねて・むしろ ③ すつかり・全然・まったく
〔文法〕 X 終止〔形〕 Y 已然〔形〕 Z 終止〔形〕 〈各1点×6〉

@ポイント

- 1 女房 2 一乗の法 3 筆・紙 4 第一の人 〈2点×5〉

設問

Q1 御前にて物ゝすぢなめり

〈4点〉

Q2 1 意志・終止〔形〕 2 適當〔勧誘〕・已然〔形〕

〈完答で各3点×2〉

Q3 第一番でないならどうか。〔打消の「ず」+接続助詞「は」の訳ができていなければ4点減点。〕

「いかに」の訳が2点。〕

〈6点〉

Q4 イ

〈7点〉

Q5 ア

〈7点〉

Let's チャレンジ

① この木はございましたでしょうか。

② 人であるようだ。

③ 春になるらしい

④ 春の間であるならば、

〈1点×4〉

8

たつみの権守ごんのかみ

『古今著聞集』

本書
解説書
p. 18
p. 32

チェックテスト

〔重要語彙〕

① 問が抜けている・愚かだ ② どのよう

③ 安心だ

〈1点×3〉

〔文法〕 X 〓 なり・已然〔形〕 Y 〓 なり・連用〔形〕

〈完答で各1点×2〉

@ポイント

1 〓 たつみの権守 2 〓 六波羅 3 〓 扇 4 〓 取られ 5 〓 何事 〈2点×5〉

設問

Q 1 1 〓 反実仮想 2 〓 打消推量〔打消当然〕

〈2点×2〉

Q 2 a 〓 ラ行四段活用動詞「なる」の連用形 b 〓 断定の助動詞「なり」の連用形 〈3点×2〉

Q 3 どうしてしくじり申し上げるでしょうか、いやしくじりはしません。〔反語で訳

していないければ3点減点。謙讓表現で訳していないければ2点減点。〕

〈5点〉

Q 4 猛にをこがましき者

〈5点〉

Q 5 A 〓 エ C 〓 ウ

〈3点×2〉

Q 6 エ

〈6点〉

Let's チャレンジ

① 〓 亡くなられたそう

② 〓 春日にある三笠の山

③ 〓 来

るようだ。

〈1点×3〉

チェックテスト

「重要語彙」

① 気がねする・気後れする・気づまりである

② 一日中 ③ にぎやかである

〈1点×3〉

「文法」 副詞 Ⅱ いかが 呼応する語 Ⅱ む 活用形 Ⅱ 連体〔形〕

〈1点×3〉

@ポイント

1 Ⅱ 師走 2 Ⅱ 知らぬ 3 Ⅱ 姪 4 Ⅱ 父母 5 Ⅱ つとめて

〈2点×5〉

設問

Q 1 1 Ⅱ 連体〔形〕・打消 2 Ⅱ 連用〔形〕・自発

〈完答で各2点×2〉

Q 2 イ

〈5点〉

Q 3 ▽ Ⅱ おはする時ゝむとかする ▽ Ⅱ 今日はかくゝりたるかな

〈3点×2〉

Q 4 A Ⅱ 少しも眠ることができない。【「つゆ…打消」の訳ができていなければ3点減点。】「まどろ

ま」の訳、「れ」の possible の訳ができていなければ各1点減点。】 B Ⅱ (あなたが家に)いらつしやると

きは人の出入りもあつて、仕えてくれる者などもちたけれども、【「こそ…已然形」の訳が

できていなければ3点減点。】「おはする」の尊敬の訳、「人目」の訳ができていなければ各1点減点。】

Q 5 イ

〈6点〉

Let's チャレンジ

① Ⅱ 参上できない。

② Ⅱ お起こし申し上げるな。

③ Ⅱ なん

とかして見たい

〈1点×3〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

① Ⅱ さあ、いらっしやい。さあ、行きましょう。

② Ⅱ なんとも言えないようがない

③ Ⅱ 祈る

〈1点×3〉

〔文法〕 X Ⅱ 感動詞 Y Ⅱ 感動詞 Z Ⅱ 接続詞

〈1点×3〉

@ポイント

1 Ⅱ 地蔵菩薩

2 Ⅱ 博打

3 Ⅱ 隣

4 Ⅱ 親

5 Ⅱ 極楽

〈2点×5〉

設問

Q 1 き

〈4点〉

Q 2 イ

Q 3 イ

Q 4 エ

〈6点×3〉

Q 5 イ

〈8点〉

Let's チャレンジ

① Ⅱ これはなんということをおっしゃるのだ。

② Ⅱ 和歌を一

首ずつ詠み申しなさい。そうしたら許そう。

③ Ⅱ ところで、池のようにくぼみ、

水のたまっている所がある。

④ Ⅱ 「はい。」と返事をしたので、

〈1点×4〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

① Ⅱ (服装などを) 目立たなくする・地味にする

② Ⅱ 翌

朝 ③ Ⅱ 準備・用意

〔文法〕 X Ⅱ イ Y Ⅱ × Z Ⅱ ウ

@ポイント

1 Ⅱ 女房

2 Ⅱ 通

3 Ⅱ 築地

4 Ⅱ あした

5 Ⅱ 打ち伏せ

〈2点×5〉

設問

Q 1 1 Ⅱ ウ 2 Ⅱ イ

〈3点×2〉

Q 2 a Ⅱ ア b Ⅱ エ

〈3点×2〉

Q 3 イ

〈6点〉

Q 4 まさか戻りなさらないだろう。

〔よも…じ〕の訳ができていなければ0点。「給ふ」の

尊敬の訳ができていなければ2点減点。】

〈5点〉

Q 5 ア

〈8点〉

Let's チャレンジ

① Ⅱ 聞くやいなや、

② Ⅱ 長い爪で、

③ Ⅱ あきれるほどひどい

姿の犬で、

〈1点×3〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

① 似つかわしい・ふさわしい

② はなはだ・ほん

とくに・非常に

③ いやだ・不快だ・煩わしい

〔文法〕

X 〓 ウ Y 〓 ア

〈1点×3〉

@ポイント

1 〓 百日の鯉

2 〓 北山太政入道殿

3 〓 人

4 〓 興ある

5 〓 勝負

〈2点×5〉

設問

Q 1 イ

〈3点〉

Q 2 園の別当入〓しく覚えし

〈3点〉

Q 3 軽々しく言い出すようなのもどろであろうか「たやすく」の訳、「いかが」の訳がで

きていなければ各2点減点。「ん」の婉曲の訳ができていなければ1点減点。】

〈5点〉

Q 4 大方、振る〓る事なり。

〈5点〉

Q 5 ア 〓 × イ 〓 × ウ 〓 × エ 〓 ○

〈4点×4〉

Let's チャレンジ

① 〓 財産が多いと、

② 〓 船旅なのに、

③ 〓 聞きながら 〈1点×3〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

① 〓 お乗りになる

② 〓 しみじみと趣深い

③ 〓 おそ

れ多い

〔文法〕

X 〓 接続〔助詞〕

Y 〓 終〔助詞〕

Z 〓 係〔助詞〕

〈各1点×6〉

@ポイント

1 〓 二千里の外

2 〓 海士

3 〓 苔の下

4 〓 国分寺

5 〓 兵

〈2点×5〉

設問

Q 1

1 〓 エ

2 〓 ア

〈3点×2〉

Q 2

エ

〈7点〉

Q 3

ウ

〈5点〉

Q 4

後鳥羽上皇が、(私を) 気の毒だと思いなさっているだろうよ『後鳥羽上皇』とい

う主語がなければ0点。「思さる」の尊敬の訳ができていなければ2点減点。「あはれ」の訳、「らむ」

の現在推量の訳、「かし」の終助詞の訳ができていなければ各1点減点。】

〈5点〉

Q 5

イ

〈8点〉

Let's チャレンジ

① 〓 旅寝がしたいものだ。

② 〓 その日になってほしい。

③ 〓 雷までも

〈1点×3〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

① 快方に向かう・病気がよくなる

② 〃 (…を) する

③ 〃…できない

〈1点×3〉

〔文法〕 X 〃 丁寧・はべり・已然〔形〕 Y 〃 謙譲・まかづ・連用〔形〕 Z 〃 尊敬・たまふ・連用〔形〕

〈完答で各2点×3〉

@ポイント

1 〃 病

2 〃 少将のもと

3 〃 後

4 〃 近衛の御門

5 〃 死

〈2点×5〉

設問

Q 1 1 〃 イ 2 〃 イ

〈3点×2〉

Q 2 イ ↓ ア

〈完答で5点〉

Q 3 エ

〈5点〉

Q 4 (1) 近江の守公忠の君 (2) 季繩の少将の死に近い【同内容であれば可。】

〈完答で6点〉

Q 5 イ

〈6点〉

Let's チャレンジ

① 〃 召し上がったので、

② 〃 お眠りにならないで

③ 〃 申し

上げなさる。

〈1点×3〉

チェックテスト

【重要語彙】

- ① 翌朝 ② 申し上げる ③ 手紙

〈1点×3〉

【文法】

- X 頭の弁 Y 頭の弁 Z 僧都の君

〈1点×3〉

@ポイント

- 1 丑 2 孟嘗君 3 逢坂の関 4 そら音 5 逢坂の歌

〈2点×5〉

設問

Q 1 1 ㊦ア ↓ イ 2 ㊦ア ↓ ウ

〈3点×2〉

Q 2 イ

〈6点〉

Q 3 ア

〈6点〉

Q 4 決して逢坂の関は許しますまい。【「よも…じ」の訳ができていなければ0点。「は」の

他と区別する係助詞の訳ができていなければ2点減点。】

〈6点〉

Q 5 僧都の君、ゝ給ひてき。

〈6点〉

Let's チャレンジ

- ① ㊦イ ② ㊦ア ③ ㊦イ ④ ㊦イ

〈1点×4〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

- ① ぬれる・水につかる ② わずかに ③ すき間

〔修辞〕 むすぶ・とく 〔完全解答〕

〈2点×4〉

@ポイント

- 1 夕べは秋 2 春立つけふの風 3 まつ虫 4 花も紅葉

5 秋の夕暮れ

〈2点×5〉

設問

Q 1 A ぬばたまの・夜 J あしひきの・山

〈3点×2〉

Q 2 人まつ虫の・まつ・待つ・松

〈完答で4点〉

Q 3 H

〈3点〉

Q 4 (今ごろは) どこに舟泊まりしているのだろうか 「いづくにか」の訳、「す」の訳がで

きていなければ各2点減点。「らむ」の現在推量の訳ができていなければ1点減点。】

〈5点〉

Q 5 A B イ F ウ J エ C オ D

〈2点×5〉

Let's チャレンジ

ほととぎす鳴くや五月のあやめ草↓あやめ

〈2点〉

往な・因〔幡〕

〈2点〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

① 〓 〓 〓 〓 〓

② 〓 〓 〓 〓 〓

〈2点×2〉

〔句形〕 其の先人の職を廃せず。

〈2点〉

@ポイント

1 〓 張老

2 〓 魏絳

3 〓 仁

4 〓 外内

5 〓 固辞

〈2点×5〉

設問

Q 1 悼 公 使 〓 張 老 為 〓 卿。

〈4点〉

Q 2 エ

〈5点〉

Q 3 賞せざるべからざるなり。

〈5点〉

Q 4 イ

〈5点〉

Q 5 ア

〈5点〉

Let's チャレンジ

a 〓 句点

b 〓 読点

c 〓 片仮名 (カタカナ)

d 〓 右下

e 〓

左下

〈2点×5〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

① 〓もの

② 〓断定

〈2点×2〉

〔句形〕 怨讎国に並び存して、

〈2点〉

@ポイント

1 〓賢君

2 〓中行氏

3 〓賢

4 〓不肖

5 〓隣敵

〈2点×5〉

設問

Q 1 在_三於尊_レ賢而賤_二不肖_一。

〈6点〉

Q 2 イ

〈6点〉

Q 3 ウ

〈6点〉

Q 4 ア

〈6点〉

Q 5 イ

〈6点〉

Let's チャレンジ

① 〓寒を悪まざるに非ざるなり。

② 〓天下の英才を得て之を

教育す。

〈2点×2〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

- ① 〓 ことえる ② 〓 すで 〔二〕

〈2点×2〉

〔句形〕 書き下し文 〓 憂へて食らはず。

置き字 〓 而

〈2点〉

@ポイント

- 1 〓 嬰兒 2 〓 両頭蛇 3 〓 埋 4 〓 汝不死 5 〓 仁

〈2点×5〉

設問

Q 1 吾聞、見両頭蛇者死。

〈6点〉

Q 2 イ

〈5点〉

Q 3 孫叔敖・両頭の蛇・他人がまた見ること恐れ・埋めた

〈完答で6点〉

Q 4 皆 喻 〓 其 為 〓 仁 也。

〈5点〉

Q 5 ア

〈6点〉

Let's チャレンジ

① 〓 時に及んで当に勉励すべし。

② 〓 過ぎたるは猶ほ及ばざるがごとし。

るがごとし。

③ 〓 唯だ春江の看れども未だ厭かざる有り。

〈2点×3〉

チェックテスト

【重要語彙】

① ㊦ ゆゑ

② ㊦ みづか〔ラ〕

〈2点×2〉

【句形】 吾其の美を知らざるなり。

〈2点〉

@ポイント

1 ㊦ 二

2 ㊦ 悪

3 ㊦ 自美

4 ㊦ 陽子

5 ㊦ 愛

〈2点×5〉

設問

Q 1 イ

〈4点〉

Q 2 エ

〈4点〉

Q 3 其美者ゝ其悪也

〈4点〉

Q 4 ウ

〈6点〉

Q 5 (1) いづくにゆくとしてあいせられざらんやと。

〈4点〉

(2) どこに行くとしても愛されないことがあろうか、いや愛されると。

【反語の訳

ができていなければ0点。「安」の訳ができていなければ2点減点。】

〈6点〉

Let's チャレンジ

① ㊦ あらたむるにはばかりなことなかれ。

② ㊦ とほさざるなき

なり。

③ ㊦ かならずしもじんあらず。

〈2点×3〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

① Ⅱすなは「チ」 ② Ⅱま「タ」

〈2点×2〉

〔句形〕 誰か得て族滅せんや。

〈2点〉

@ポイント

1 Ⅱ六国 2 Ⅱ秦 3 Ⅱ六国之人 4 Ⅱ哀 5 Ⅱ後人

〈2点×5〉

設問

Q 1 ア

〈5点〉

Q 2 可_下至_二万_一世_ニ而_レ為_ル君。

〈5点〉

Q 3 だれが秦を、一族皆殺しにして滅ぼすことができたろうか、いやだれも滅ぼすことはできなかったはずだ。〔秦を〕という目的語がなければ0点。反語の訳ができていなければ0点。〔得〕の可能の訳ができていなければ2点減点。】

〈5点〉

Q 4 嗟夫く滅也

〈5点〉

Q 5 エ

〈6点〉

Let's チャレンジ

① Ⅱたれかころもをくはへしものぞ。 ② Ⅱいかん。

③ Ⅱい

づくにかまなばざらん。

④ Ⅱあへてめいをきかざらんや。

〈2点×4〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

① けだ〔シ〕 ② すなは〔チ〕

〈2点×2〉

〔句形〕 X Ⅱ な〔ス〕 Y Ⅱ ため〔ニ〕

〈2点×2〉

@ポイント

1 Ⅱ 幸姫 2 Ⅱ 能為狗盜 3 Ⅱ 函谷関 4 Ⅱ 関法 5 Ⅱ 能為鶏鳴

〈2点×5〉

設問

Q 1 人をして昭王の幸姫に抵りて解かんことを求めしむ。

〈4点〉

Q 2 (1) 願はくは君の狐白裘を得ん。

(2) 昭王

〈3点×2〉

Q 3 食客の中にこそどろができる者がいた。〔能〕の可能の訳、「狗盜」の訳ができていなければ各2点減点。〔客〕を「食客」と訳していなければ1点減点。】

〈5点〉

Q 4 朝になって鶏が鳴くまで、門を閉じて通行させない決まり。〔一番鶏が鳴くと通

〈6点〉

行人を関所から出す決まり。】だと4点。】

Q 5 鳥の空音ははかる・鳴きまね

〈完答で7点〉

Let's チャレンジ

① Ⅱ 子路をして津を問はしむ。

② Ⅱ 大王張儀に欺かる。

〈2点×2〉

チェックテスト

〔重要語彙〕

- ① ㄥか〔ツ〕 ② ㄥあた〔フ〕

〈2点×2〉

〔句形〕 未だ学ぶに及ばずして客死す。

〈2点〉

@ポイント

- 1 ㄥ不死 2 ㄥ客 3 ㄥ怒 4 ㄥ無罪 5 ㄥ長生

〈2点×5〉

設問

Q 1 客 有_下教_三燕 王 為_二不 死 之 道_一者_上。

〈5点〉

Q 2 ウ

〈3点〉

Q 3 ウ

〈5点〉

Q 4 不死之道

〈5点〉

Q 5 そのみにしくはなし。

〈5点〉

Q 6 エ

〈5点〉

Let's チャレンジ

① ㄥ二月に咲く花よりも赤い。

② ㄥ思索しないならば

③ ㄥ虎の穴に入らないならば、虎の子を手に入れることはできない。

〈2点×3〉

チェックテスト

【重要語彙】

- ① 〓もつ〔テ〕 ② 〓つか〔フ〕

〈2点×2〉

【句形】 丞相亮に命じて太子を輔けしむ。

〈2点〉

@ポイント

- 1 〓丞相亮 2 〓天 3 〓兄弟 4 〓悪 5 〓徳

〈2点×5〉

設問

Q 1 反語形

〈4点〉

Q 2 但だ卿兄弟を以て念と為すのみ。

〈6点〉

Q 3 よいことは小さいからといってしないではいけない。【「勿」の禁止の訳ができてい

なければ0点。「善」を「よいこと」と訳ができていなければ2点減点。】

〈6点〉

Q 4 汝丞相と与に事に従ひ・丞相

〈完答で5点〉

Q 5 ウ

〈7点〉

Let's チャレンジ

① 〓むしろ鶏の嘴^{くちばし}（小さいものの頭）となつても、牛の尻（大きいもの

の後）にはなるな。

② 〓なんと楚の国の人々が多いことよ。

③ 〓死んだ馬で

さえも買うのだ。まして生きている馬ならなおさらだ。

〈2点×3〉

25

八月十五日夜

『白氏文集』
はくしもんじゅう本書
解説書

p. 100 p. 52

チェックテスト

〔重要語彙〕

- ① 〓 おも〔フ〕 ② 〓 古くからの友人

〈2点×2〉

〔修辞〕 三・二 渚・浴

〈完答で2点〉

@ポイント

- 1 〓 翰林 2 〓 二千里 3 〓 渚宮 4 〓 清光 5 〓 江陵

〈2点×5〉

設問

Q 1 エ

〈2点〉

Q 2 沈・林・心・深・陰

〈完答で2点〉

Q 3 元九〔元稹〕

〈4点〉

Q 4 十五夜の空に出たばかりの月の光は美しく、二千里のかなたにいる旧友である君の心情が思われてならない。『三五夜中』の訳、「故人」の訳ができていなければ各2点減点。「外」の訳ができていなければ1点減点。】

〈5点〉

Q 5 ア

〈5点〉

Q 6 清光不同見

〈6点〉

Let's チャレンジ

- ① 〓 b ② 〓 d ③ 〓 e ④ 〓 a ⑤ 〓 c

〈2点×5〉

26

琵琶姐^{びわしや}

『雞肋編^{けいろくへん}』

本書
解説書
p. p.
104 54

チェックテスト

〔重要語彙〕

① 〓 その結果

② 〓 よ〔リテ〕

〈2点×2〉

〔知識〕 五言絶句

@ポイント

1 〓 詩

2 〓 琵琶姐

3 〓 鸚鵡

4 〓 瘡癩

5 〓 帶尾

〈2点×5〉

設問

Q 1 ウ

〈7点〉

Q 2 イ

〈7点〉

Q 3 エ

〈7点〉

Q 4 ウ

〈8点〉

Let's チャレンジ

秋

〈5点〉